

第2回教職員向け ICT 研修会を行いました

12月23日(水)の放課後に、第2回教職員向け ICT 研修会を行いました。今回は、「教育活動における、ロイロノートの効果的な活用の実践例特集」をテーマに、3名の教職員が実例を提示しながら、発表を行いました。ロイロノート・スクールは、スマートフォンや iPad などの端末上で、互いに意見を共有したり考えをまとめるのに有効で、授業内における協働学習にも活用できます。発表では、読んだ文章の感想や意見をロイロノートで共有して、考えを深め合うという国語の授業や、授業のテーマやポイントをロイロノートにタッチペンで書きこんで、それを生徒全員に配信しモニターに映すことで理解を深めるという、数学の授業などの実例もありました。更に、音声録音や提出機能を使って英語の発音を提出させてスピーキング力の向上につなげる、などの実例もありました。また、授業だけでなく、部活動においても練習メニューの動画配信などの事例が挙がり、ロイロノートは授業以外でも活用できるという新たな発想が生まれました。研修参加者からは「使用方法の具体例が示されており、イメージがしやすく非常に有意義だった。ロイロノートのさまざまな可能性を感じることができた。」などの意見があり、「自分も実際に授業で使ってみようと思った。」などの前向きな声が多く出ました。ロイロノート・スクールは、生徒の協働学習や主体性を伸ばすなど様々な利点があります。今後も、事例紹介の場を多く設けることで、より多くの教職員が ICT を利活用した授業実践に臨めるように努めて参ります。

